

＜京奈和自動車道の整備促進＞

■大和北道路

- ◆(仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT
 - ・工事及び用地取得の促進（用地取得率83%（R3.4末））[写真①]
 - ◆(仮称)奈良北IC～(仮称)奈良IC
 - ・トンネル工事の早期着手

■大和御所道路 檜原北～檜原高田IC

- ・(仮称) 檜原JCT(大阪方面ランプ)の令和8年春開通 [写真②]
 - ・本線の早期開通にむけて工事の促進 [写真③]

■大和北道路

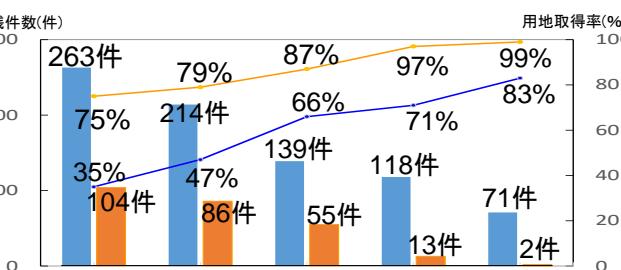
大和北道路 起工式(H31.3.10)



①(仮称)奈良IC~郡山下ツ道(下部工施工中)



■京奈和自動車道の用地取得の進捗



仮称)奈良IC～郡山下ツ道JCT 残件数、用地取得

災・減災、国土強靭化のための「5か年加速化対策」の推進を！

(1) 災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、京奈和自動車道のミックンブリッジの解消が必要
 (2) 老朽化により早期に対策が必要な施設の修繕を集中的に実施し、予防保全型のインフラメンテナンスを図ることが必要
 ⇒ 土強靱化の実現に向けて、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を着実に実施するため、予算・財源の確保が必要

京奈和自動車道の 早期全線開通を!!

- ②(仮称)橿原JCT大阪方面接続ランプ **令和8年春開通予定**



③ 檜原北IC～檜原高田IC(高架上部工施工中)



整備効果 ①企業立地の潜在力の向上

令和2年の企業立地件数は28件
⇒全国8位、近畿7府県中2位

◆御所産業集積地(畠)約12ha

会和5年度 造成工事着手承認



- ◆ 唐院工業団地(川西町) 約16ha
- ◆ 篠屋準工業地域(広陵町) 約8ha

▼看尾半生來地域(法陵町)村chita

整備効果

- ## ② 渋滞の緩和／物流の効率化

整備効果

- ### ③災害・事故に強い道路ネットワークの確保